

介護技術研修



9月29日業務終了後の時間を使い『ノーリフトケア』についての研修会を開催いたしました。法人内の理学療法士を講師に招き、「持ち上げない介護」についてレクチャーを受けました。このノーリフトケアについては、法人が令和2年度より重点目標として取り組んできた課題です。働き方改革、介護者の腰痛予防、介護士にも、ご利用者へも負担の少ない介護を目指し、法人特養サービス管理課理学療法士係を中心に取り組んできた内容で、今回は、たかつぼと特養サービス管理課がタイアップし実現した研修会でした。



たかつぼでは、今年度3人の介護士にノーリフトケアコーディネーターの資格を取得してもらい、施設を上げて課題に向け本格的にスタートさせました。法人内でも取り組みの進んでいる施設を見習い、まずは、職員の意識改革から…。

当日は40人を超える職員の参加があり、3台のベッドを用意し、3グループずつパターン違った移乗方法についてスライディングボードやスライディングシートを使用し、身をもってその効果を体験、実感しました。



特養からのお便り送付

コロナ感染者も減りつつある中で、第6波への警戒、また年末年始に向け感染拡大がくるのではないかと聞いた声も耳にする中、期待が持てそうな話もチラホラ…。早く安心できる状況が来てほしいと願う毎日です。

10月行事予定

- ・6日(水) 普通救命講習1班
防災委員会会議
- ・7日(木) 普通救命講習2班
- ・10日(日) 総合防災訓練
- ・14日(木) 普通救命講習3班
- ・15日(金) 地域医療研修
- ・17日(日) 電気保安点検

9月には、ご家族様あてのお便りを送付させていただきました。担当する介護士も、工夫を凝らし、活動の写真や普段の様子について作成していました。夏祭りや敬老会など、コロナ自粛に迫られた昨年よりはアイデアを出し合い企画した甲斐があって、少しはにぎやかさを取り戻しつつある写真が多かったように感じます。介護士もどんな内容であれば安心をお届けできるか、かなり悩んでいたところもあったように感じました。ご家族様からもたくさんのお返事をいただき、いつもいつもありがとうございます。テレビ電話(ZOOM)を使ったオンラインによる面会も定着し、多くの方からご予約をいただいております。今できる精一杯ではありますが、いましばらくよろしく願いいたします。